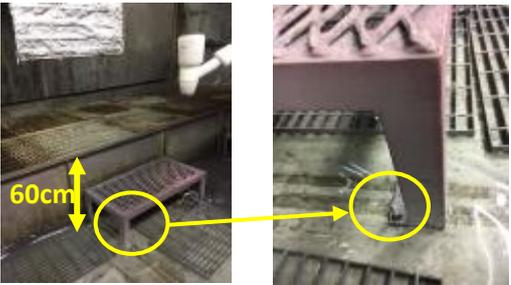


整理No.		2017-15	労働災害状況調査表	
発生会社 事業所				
災害発生日時		2016年 9月 26日(月) 10時 00分 天候(曇天) 温度( )℃湿度( )%		
災害区分		不休災害 休業災害(休業:△日)		
被災者	部門	技術部門		雇用形態 (正社員)、派遣、契約、その他( )
	年齢	28歳	性別: (男) 女	勤続年数 5年 ヶ月 経験年数 4年 4ヶ月
	傷病名	挫創(損傷)		
	傷病部位	左足裏		
災害発生状況	① 休日に業者がブース室の清掃を行う為、週末に部員で踏み台を外した。		状況概略(写真orイラスト)  定常時  靴裏(ボルト貫通箇所) 発災時	
	② 週明け月曜日、部内のメンバーでブース室内の復旧作業中に、被災者が高さ60cmの塗装架台から降りた、その着地の際、長さ4cmのアンカーボルトが安全靴の靴裏を貫通した。			
	③ 当日、作業をする為、汚れ防止用のビニールシートを敷いていたので、床面のアンカーボルトの視認がしにくかった。			
	④ 被災後、自身で処置を行ったが念のため、化膿と破傷風の予防の為、病院で受診した。			
	災害の型 <sup>※1)</sup> :13 その他(踏み抜き)			
起因物: アンカーボルト		作業の形態:定常(非定常)、その他( )		
特記事項				
原因分類	1.人的要因(man):KY不足。不安全行動。			
	2.物に関する要因(machine):長さ4cmのアンカーボルトの露出。			
	3.環境要因(media):床面に敷いた、汚れ防止用シートによる視認性の低下。			
	4.管理的要因(management):特に無し。			
対策	① 塗装架台からは、ゆっくり下りることとする。			
	② 踏み台固定用アンカーボルトの長さを1cmとする。			
③ アンカーボルトに色を塗り、視認し易くする。				
④ 当該作業前に危険予知を実施する。				
対策分類 <sup>※2)</sup> :1-2災害・事故の想定と対応、1-4安全設計、1-5変更管理、2-4危険認識				

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)